

授業コード：xx241007

授業科目名：内部障害系病学（理学・作業）

履修者数：95名

担当教員名：佐藤 秀隆

回答者数：57名

学部：	医療福祉	57	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0	
	無回答	38							
学科専攻：	理学療法	50	作業療法	7	言語聴覚	0	視覚機能	0	
	看護	0	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0	
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	38	
学年：	1年	0	2年	57	3年	0	4年	0	
								無回答	38

設問文	⑤	④	③	②	①	科目平均	大学平均
設問文 ⑤そうである ④まあそうである ③どちらともいえない ②あまりそうとはいえない ①そうとはいえない	5	4	3	2	1		
A：授業への取り組みについて							
問1. 授業の欠席回数は何回でしたか ⑤0回 ④1～2回 ③3～4回 ②5～6回 ①7回以上	39	16	2	0	0	4.65	4.41
問2. 授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	27	13	13	2	2	4.07	4.25
問3. 授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	23	16	12	4	2	3.95	4.29
問4. 授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	15	6	10	10	16	2.89	3.79
B：授業内容・方法・成果について							
問5. 授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
対面	57	遠隔(meet)	0	遠隔(音声ファイル)	0	遠隔(動画ファイル)	6
遠隔(チャット)	0	遠隔(課題)	12	遠隔(テスト)	4	無回答	0
問6. 授業は系統的に整理、準備されていますか	24	20	5	7	1	4.04	4.57
問7. 授業内容は理解しやすかったですか	17	15	7	10	8	3.40	4.37
問8. 授業内容は質問しやすい環境でしたか	16	8	8	8	17	2.96	4.13
問9. 授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	18	19	9	8	3	3.72	4.41
問10. シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	20	17	15	3	2	3.88	4.40
問11. 授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	15	25	10	3	4	3.77	4.39
C：授業の全般的印象							
問12. 教員の熱意を感じましたか	21	23	4	5	4	3.91	4.54
問13. この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	17	25	9	2	4	3.86	4.47
問14. 総合的に判断すると満足できる授業でしたか	14	21	13	5	4	3.63	4.48

学生へのメッセージ

ホワイトボードでの説明は書いている本人も問題ありと考えています。かと言って黒板にするとスライドの進行に時間がとられ必要な講義ができません。

授業資料は必ずしもプリントアウトしなくとも昨今のPC、スマホの進歩から可能なはず。説明がわかりにくいのは難しい内容だからでしょう。予習をしてこないと

内容をその場で理解するのは難しいことが少なくありません。少なくとも医学用語に予め目を通してこないと講義の内容をその場で理解するのが困難となります。

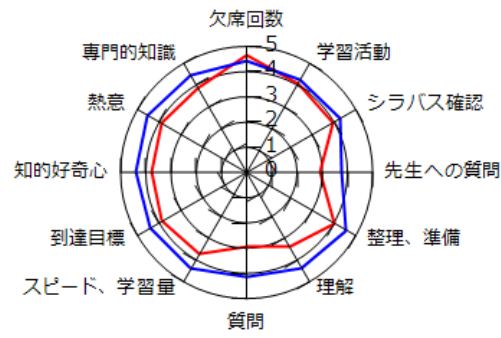
英単語を知らずして大声で話しかけられてもちんぷんかんぷんになるようなものです。そういうことも予想して動画をあげているのですが、資料については一週間前には

Google Classroomにあげているので講義当日でなく、それ以前に目を通しておけば講義がどこから始まるのかわかるはずですが、予習復習をしっかりとやりましょう。紙での

授業資料は凄まじいまでの分量となるので行いません。スライドに載っていない内容があったということですが、すべてスライドにはできません。スライド内容以外で

話していることも講義内容でしょう？

レーダーチャート



総合評価

